

あ お も り と 暮 ら し ま る ご と

11/16 土
2019

定員 40名

12:30~15:30 (受付12:00~)

あおもりで
暮らしそう!

相 談 会

起業・就農をはじめ
あおもりの“しごと”
情報が満載!

「生まれ育ったふるさとで暮らしたい」
「都会を抜け出し、趣味を楽しみながら暮らしたい」
あおもりに移住を、あなたのライフプランの
ひとつの選択肢として考えてみませんか?

青森県だから実現できる、
多様な働き方・暮らし方の魅力を
まるごとぎゅっと、ご紹介します!

参加無料

先輩移住者が
「移住のホンネ」を語る
ゲストトークもあります!



会場 ふるさと回帰支援センター セミナースペースC・D

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館4F



JR山手線・京浜東北線 有楽町駅 京橋口 徒歩1分

東京メトロ有楽町線 有楽町駅 D8出口直結(地下)

お問い合わせ先 青森県企画政策部 地域活力振興課(移住・交流推進グループ)
☎017-734-9174 ✉ijukoryu@pref.aomori.lg.jp

主催 青森県、あおもりに移住・交流推進協議会
共催 認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター

事前参加申込で
あおもりの特産品
を
プレゼント!

当日プログラムや参加お申し込みについては裏面をご覧ください。



会場

入退場自由

青

12:30～12:50 あおもりで暮らす! 働く! の
はじめかたガイダンス

12:50～13:30 先輩移住者トークセッション

竹森 幹さん 弘前市出身/Uターン

雑多屋“bambooforest”店主。

21歳で東京、昔から志していたアパレル業界で、高円寺の古着古家具店にて店長・バイヤーを務める。その後独立を念頭に企業の法人部へ転職。3年後bambooforestをオンラインショップで立ち上げるが、約1年後に発生した東日本大震災をきっかけに、津軽の環境の良さを再認識し、Uターン。2014年に弘前市中心街に路面店を開店し、身体に優しい食品や、地元農家の無農薬野菜、木製玩具、雑貨、地元クリエイターの作品、書籍、CDレコードなどなど、ジャンルに捉われないセレクトが話題。取扱商品の半数となる食品類は、自身で試してみて美味しいと思った物しか扱わないという拘りで老若男女から支持を受けている。



写真/上田 佳代子

吉田 広史さん 福島県出身/Iターン

にんにく農家経営、「だるま食堂」代表、株式会社SANNOWA代表取締役。

福島県の飲食店に勤務後、ニュージーランドでのワーキングホリデーを経て、「農業をカッコよくしたい」という思いから青森県三戸町に移住し就農。

にんにく農家を年商1億の農業法人にまで成長させた後、町内ににんにく料理専門店「だるま食堂」をオープン。現在は、三戸町と(株)読売広告社との共同出資によって設立した官民連携の地域商社、株式会社SANNOWAの代表も務める。

